

4年間お疲れさまでした 川村副町長が退任

9月21日の任期満了を迎えた川村永爾副町長が退任されました。平成16年から4年間にわたって町政に力を尽くされた川村さんのご労苦に感謝を申し上げ、今後のご健勝を祈念いたします。



退任のあいさつ

9月21日の任期満了をもちまして、副町長の職を退任致しました。平成16年9月の就任以来、町民の皆さまには多くのご指導、ご鞭撻をいただきました。おかげさまで職務を全うすることができましたことをあらためて心よりお礼申し上げます。これからは町民の一人として、豊かな自然や文化の中で微力ではありますが、住民福祉向上のため協力してまいりたいと思います。結びに、山田町の発展と町民の皆さまのご多幸を祈念し、退任のごあいさつと致します。

前山田町副町長
川村 永爾

前山田町副町長
川村 永爾

2008年漁業センサスを実施

調査に皆さんのご協力を



11月1日現在で、「2008年漁業センサス」が全国一斉に行われます。この調査は、「漁業の国勢調査」ともいわれ、漁業の生産構造や就業構造を明らかにするとともに、流通・加工業などの漁業の背景

景実態を総合的に把握することを目的に5年ごとに実施されています。調査結果は、国や県、市町村などの水産行政施策の基礎資料として幅広く活用されます。10月末から調査員が調査の対象となる世帯や事業所などを訪問し、聞き取り調査を行いますのでご協力をお願いします。

▷ 調査対象 海面漁業を営んでいる世帯または事業所

▷ 問い合わせ 役場総務課情報管理担当 (☎82-3111内線416) へどうぞ。

地デジの疑問 Q & A

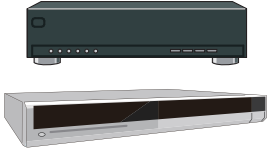
Q. 今まで使っていたテレビやビデオはどうなるの？

A. 地上デジタル放送用のチューナーか、チューナーを内蔵したレコーダー（ビデオ）を使用すれば、地上デジタル放送を見ることができます。なお、チューナーはテレビ1台につき1台必要となります。また、新たにテレビを購入する場合は、地上デジタル放送に対応したものであれば、チューナーを買う必要はありません。

ビデオは、再生するだけであればそのまま使用できますが、地上デジタル放送を録画するためには、ビデオにチューナーを接続しなければなりません。



アナログテレビ

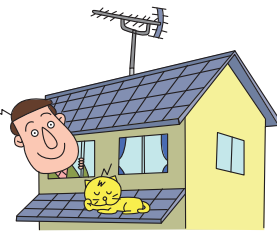


地デジチューナーまたは
チューナー内蔵のレコーダー

Q. アンテナはこのまま使えるの？

A. 地上デジタル放送を受信するためには、UHFのアンテナが必要になります。町内では、共同受信施設を利用している地域を除き、ほとんどのご家庭にVHFとUHFのアンテナが設置されています。UHFアンテナには数種類あり、地デジのチャンネルに対応したものであればそのまま使用することができます。

※地デジを受信するため向きや高さを調節することがあります。



地デジの共同受信 説明会開催します

町では、共同受信組合関係者などを対象にした地上デジタル放送説明会を行います。当日は、総務省東北総合通信局職員を招いて説明が行われますので、どうぞご参加ください。

▷ 日時 10月15日(水)
午後1時半～

▷ 場所 町中央コミュニティセンター

▷ 対象 共同受信組合関係者や組合結成を考えている方

▷ 説明内容 共同受信施設の地上デジタル放送対応について/辺地共聴施設の地上デジタル対応支援策について

▷ 問い合わせ 役場総務課情報管理担当(☎82-3111内線414)へ。

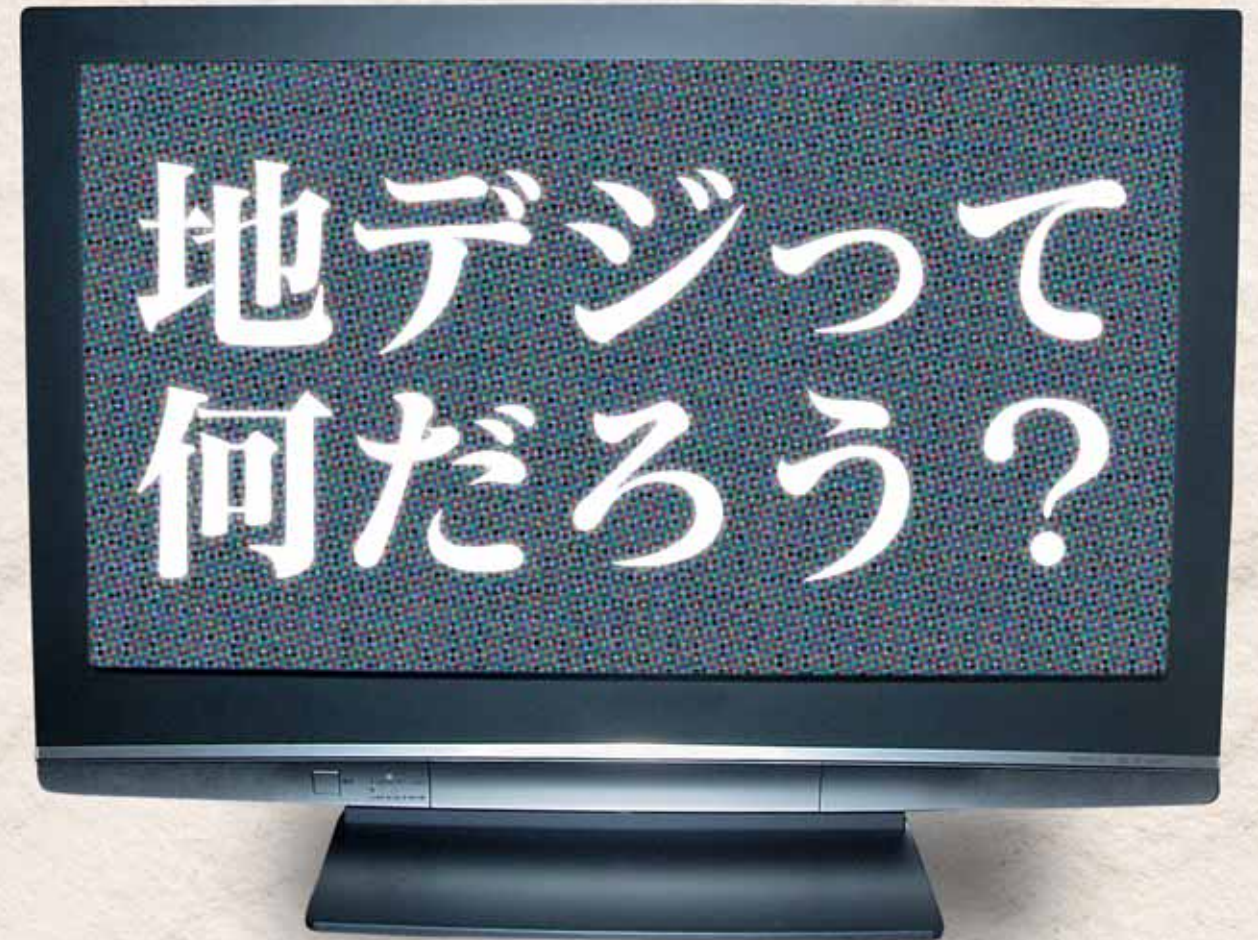
上デジタル放送の難視聴地域になるかは、試験放送が始まる前から調査が行われる予定となっています。

難視聴地域になった場合には、地域内の各世帯で共同受信組合を結成し、費用を負担し合って電波を受信できる場所に共同受信施設を設置する必要があります。共同受信について詳しく知りたい方は、役場総務課情報管理担当(☎82-3111内線414)へご相談ください。

▽ 問い合わせ 総務省地デジコールセンター(☎0570-1071010)へどうぞ。



平成23年7月24日すべてのテレビ 放送がデジタル放送に替わります



ほとんどの家庭に普及しており、いまや欠かせない存在になっているテレビですが、今のままではあと3年でテレビ放送が見られなくなることを「存じですか。地上デジタルテレビジョン放送（地デジ）」の開始に伴い、現在の地上アナログ放送が平成23年7月24日に終了するためです。今号では、地上デジタル放送についてご紹介します。

なぜデジタル放送が必要

地上デジタル放送が進められる理由の一つに、電波の有効利用があります。電波はテレビやラジオ、携帯電話、無線などさまざまな通信に使われていますが、通信に使うことができる周波数（チャンネル）は限られています。現在、国内ではほとんどのチャンネルが使用され、電波に余裕がなくなっています。テレビ放送をデジタル化することでチャンネルを減らすことができ、ほかの通信に使用することができるようになります。

地デジで何が変わるのか

アナログ放送では、電波が届くまでに音声の品質が劣化したリ、ゴースト現象などで映像が乱れることがありましたが、地上デジタル放送ではこれらがなくなり、高品質の映像や音声を楽しむことができます。また、

地上デジタル放送では、より多くの情報を送ることができるため▼字幕放送▼解説放送▼音声速度の変更——など、よりテレビが見やすくなるためのサービスが提供されます。

本町では来年度試験放送

県内各地で地上デジタル放送が始まっており、近隣の宮古市や豊間根地区の一部では8月から試験放送が始まっています。本町では、来年度に試験放送が行われる予定です。

難視聴には共同受信施設

地形的な問題などで電波が届きにくい地域を、難視聴地域といえます。現在のアナログ放送でもいくつかの地域が難視聴となつていますが、地上デジタル放送の電波はアナログ放送の電波と性質が違つたため、今までテレビを見ることができた地区でも難視聴地域になる可能性があります。町内でこの地区が地